

牧之原市で季節の花から採取 地元産蜂蜜を多くの人へ

河村 充さん



「地元で愛される蜂蜜を
作りたい」と河村さん

【静岡支局】「季節ごとに変化する色と味を生かした、牧之原市産100%の商品を作っています」と話すのは、牧之原市で50群を養蜂する河村養蜂場代表の河村充さん(48)。

父親が趣味で行っていた養蜂を手伝っていたが、父親が他界し引き継いだ。ところが、2度にわたり蜂を全滅させてしまう。養蜂に専念するため、それまでの勤務先を退職し、静岡県立農林大学校に入学。農業経営を学び、2017年に新規就農した。

季節ごとに地元で採蜜し、瓶詰め。ブランド蜂蜜「Honeyboy」シリーズとして販売している。静岡県の優れた加工品を選定する「ふじのくに新商品セレクション2019」の最高金賞をはじめ、地域の優良なふるさと食品を表彰する「令和2年度優良ふるさと食品中央コンクール」の国産畜水産品利用部門で農林水産大臣賞を受賞した。

「皆さんに『おいしい』と言ってもらえるのが何よりもうれしい」と河村さん。「一人でも多くの方に地元産蜂蜜のおいしさを知ってほしい」と笑顔で話す。

(植田)